

2007年7月12日

**(株)ノーリツ**  
**ガスファンヒーターの製造販売に新規参入**

---

～ ガス機器の商品ラインナップ拡大でガス事業者への売上・利益拡大 ～

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ(本社:神戸市、取締役社長:神崎 茂治、資本金:201億円、東ノ大証一部上場)は、2008年からガスファンヒーターの製造販売に新規参入します。ガス給湯機器の製造販売を通じて取引関係を強化してきたガス事業者への販売チャンネルで、従来からの商材と併せて売上・利益の拡大につなげます。

2008年年初からノーリツ明石工場に生産設備を整備し、8月から販売を開始し、年間25万台の販売を目指します。

事業展開の概要

■ 商品開発について

商品事業本部研究開発部にガスファンヒーターの商品開発担当部門を設置し20号 から50号 の能力をもつ新製品5タイプの開発を進めます。

20号:暖房能力2.44kW 50号:暖房能力5.81kW

■ 生産について

当社明石工場(兵庫県明石市)で弊社独自の生産方式「ノーリツニュープロダクションシステム(NRPS)<sup>1</sup>」に基づいた生産を行います。

生産開始は2008年春を予定しています。

■ 販売・アフターサービスについて

ガスファンヒーターの年間需要は65万台、約100億円です。2008年は初年度25万台の販売を計画しています。都市ガス事業者、LPガス事業者への販売チャンネルで、40億円の売上高を計画しています。またガスファンヒーターの売上のみならず、ガス機器の商品ラインナップ拡大によって同販売チャンネルとの関係強化をはかり、売上・利益の拡大につなげます。

アフターサービスはグループ会社のエヌティーエス(NTS)が担当します。

---

<sup>1</sup>「必要な時に必要な商品を必要なだけ生産する」独自の生産方式で、あらゆるムダをなくすることと、短納期で商品をお客さまに届けることを目指している